

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書：（ 第一学習社「現代の国語」【現国713】 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方・考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会と関わろうとする。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高める。	言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会と関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	〈もの見方〉〈自己と他者〉 【知識及び技能】 常用漢字、語句、例示など修辭 【思考力、判断力、表現力等】 文章構成、論理展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 学習 課題に沿ってまとめる	・「生きもの」として生きる ・「本当の自分」幻想	【知識及び技能】 漢字を文中で活用する。語彙を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習 課題に沿ってまとめようとしている。	○	○	○	7
	〈表現・話して伝える力〉 【知識及び技能】 話し言葉・書き言葉の特徴 【思考力、判断力、表現力等】 相手・目的・場面に応じた言葉遣い 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って活用する	・話し方の工夫 ・接遇表現 ・論理的な表現 ・情報の探索と選択 ・情報源の明示	【知識及び技能】 話し言葉・書き言葉の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 相手により伝わりやすい表現方法を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 伝わりやすい表現を考え、説明や発表をしよう とする。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈比較文化〉〈言語〉 【知識及び技能】 効果的な文の接続の仕方 【思考力、判断力、表現力等】 情報と情報を対比させた読解 【学びに向かう力、人間性等】 個別の情報を一般化する論理について 考える	・水の東西 ・ものことば	【知識及び技能】 文章の効果的な接続の仕方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を相互に関係づけて内容を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報を一般化し自分の考えをもち、まとめよう としている。	○	○	○	7
	〈表現・話して伝える力〉 【知識及び技能】 伝える内容の選択と吟味 【思考力、判断力、表現力等】 わかりやすい伝え方の理解 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に取り組み、効果的に話そう とする。	・スピーチで自分を伝える ・相手に伝わる案内をする ・プレゼンテーションをする ・合意形成のための話し合いを行う	【知識及び技能】 伝えようとする事柄について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 聞き手にわかりやすく伝える方法を理解し実践 する。 【主体的に学習に取り組む態度】 表現や話し方を工夫し、効果的に話そうとして いる。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
2 学 期	〈日本文化〉〈科学技術〉 【知識及び技能】 読書の意義と効用の理解 【思考力、判断力、表現力等】 考えと根拠の的確な伝達 【学びに向かう力、人間性等】 個別の現象の具体的な検証	・無彩の色 ・「文化」しての科学	【知識及び技能】 読書に親しみ、その意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをもとめ、根拠の示し方を工夫す る。 【主体的に学習に取り組む態度】 例示された現象を具体的に検証し筆者の考えと の関係を説明しようとしている。	○	○	○	7
	〈表現・書いて伝える力〉 【知識及び技能】 表記・表現の基本ルールの理解 【思考力、判断力、表現力等】 的確に説明する方法の理解 【学びに向かう力、人間性等】 批評し合い、表現の工夫を身に付け る	・書き方の基礎 ・身近なものの取扱説明書を作成す る ・実用的な手紙文の書き方	【知識及び技能】 表記・表現、接続、比喩などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を的確に伝えようと表現の仕方を工夫す る。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成 や展開に役立てようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈情報・メディア〉〈社会・政治〉 【知識及び技能】 主張と論拠の把握 【思考力、判断力、表現力等】 論理展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 説明の仕方を考える	・現代の「世論操作」 ・フェアな競争	【知識及び技能】 主張と論拠、個別と一般化などの関係を理解す る。 【思考力、判断力、表現力等】 論理展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習課題に沿ってまとめ、現代社会の課題を把 握し、説明しようとしている。	○	○	○	7

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書：（ 第一学習社「言語文化」【言文713】 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方・考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〈古文入門〉 【知識及び技能】 歴史的仮名遣い、古今異義語 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	・古文の学習 ・児のそら寝（宇治拾遺物語） ・絵仏師良秀（宇治拾遺物語） ・なよ竹のかぐや姫（竹取物語）	【知識及び技能】 歴史的仮名遣いや古今異義語など文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	7
	〈小説〉 【知識及び技能】 小説の基本的な読解方法の習得 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の性格・心理・行動の理解 【学びに向かう力、人間性等】 内容や展開を粘り強く読み解く	・羅生門 （「現代の国語」教科書使用）	【知識及び技能】 小説の基本的な読解方法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。 【主体的に学習に取り組む態度】 登場人物の行動や心理を読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈歌物語〉 【知識及び技能】 語彙の習得、動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 歌物語の特徴や内容の理解 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える	・芥川（伊勢物語） ・東下り（伊勢物語） ・筒井筒（伊勢物語）	【知識及び技能】 動詞の活用について、文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 和歌の果たす意味を捉えようとしている。	○	○	○	7
	〈近現代の詩歌〉 【思考力、判断力、表現力等】 現代詩の鑑賞の仕方の理解 詩独特の表現方法の理解 情景や象徴的な表現の理解 【学びに向かう力、人間性等】 繰り返し音読し、詩のリズムを理解する	・薨のうへ ・一つのメルヘン ・自分の感受性くらい	【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を捉え、内容を解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 繰り返し音読し、詩のリズムを理解しようとしている。 進んで作者の心情について話し合おうとしている。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
2 学 期	〈随筆〉 【知識及び技能】 文化的背景の理解、形容詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開の理解 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな文体や取り上げられた対象に触れ、進んで解釈する	・春は、あけぼの（枕草子） ・はしたなきもの（枕草子） ・丹波に出雲といふ所あり（徒然草）	【知識及び技能】 文化的背景について理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開について叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に解釈しようとしている。	○	○	○	7
	〈漢文入門〉 【知識及び技能】 返り点、助字、再読文字 【思考力、判断力、表現力等】 語彙を習得し解釈する 【学びに向かう力、人間性等】 わかった内容を工夫してまとめる	・漢文の学習 ・訓読に親しむ ・漢文を読むために	【知識及び技能】 漢文を訓読するために必要な返り点の種類と使い方などを習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 故事成語や格言に触れ、語彙を豊かにし、内容を解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に取り組み、わかった内容を工夫してま	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈日記〉 【知識及び技能】 古典特有の表現の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ものの見方・感じ方を踏まえた内容の理解 【学びに向かう力、人間性等】 執筆意図などについて検討する	・門出（土佐日記） ・亡児（土佐日記） ・帰京（土佐日記）	【知識及び技能】 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れたものの見方・感じ方・考え方を捉え解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 虚構性の高い日記の執筆意図について考えたり	○	○	○	7

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：

使用教科書：（東京書籍「文学国語」）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方、考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることができるようになる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	単元 随筆 【知識及び技能】言葉の意味の働きと理解 【思考力、判断力、表現力等】読解を通して自分のものの見方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】根拠を持って発表しようとしている。	・随筆「光の窓」 ・観察・ワークシート・発表 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】言葉の意味と働きの理解している。 【思考・判断・表現】筆者の言葉と感覚との関係の捉え方を理解し、それを自分自身にも当てはめてその内容を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】発表を通して更に考えを深めようとしている。	○	○	○	8
	単元 小説 【知識及び技能】語句の意味、作者についての理解 【思考力、判断力、表現力等】文体の特徴を意識して朗読する。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く文体の特徴を把握して朗読する。	・小説「山月記」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元 小説 【知識及び技能】人間に対するものの見方、考え方を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く登場人物の心情やその生き方を考えようとしている。	・小説「山月記」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】人間に対するものの見方、考え方を豊かにする。 【思考・判断・表現】内容を的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】粘り強く登場人物の心情やその生き方を考えようとしている。	○	○	○	8
	単元 詩歌 【知識及び技能】短歌独自の表現の特徴と効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】情景や心情を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】最も印象に残った歌について文章にまとめ理解を深めようとしている。	・詩歌「硝子の駒―短歌抄」 ・観察・ワークシート・発表 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】短歌独自の表現の特徴と効果を理解し説明している。 【思考・判断・表現】情景や心情を表現しているかを読み取り、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】最も印象に残った歌について、どのような点にひかれたかを文章にまとめ、歌の表現や解釈についての理解を深めようとしている。	○	○	○	4
定期考査			○	○		1	
2 学期	単元 評論 【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】筆者が、詩はどのようなものだ捉えているか読み取り、根拠とともに説明している。 【学びに向かう力、人間性等】詩の特質について自分の考えをまとめ、説明しようとしている。	・評論「詩と感情生活」 観察・ワークシート	【知識・技能】言葉の意味と働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】筆者が詩はどのようなものだ捉えているか読み取り、根拠とともに説明している。 【学びに向かう力、人間性等】詩の特質について自分の考えをまとめ、説明しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	単元 小説3 【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心理状態を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】自分の考えをまとめさらに深めようとする。	・小説「こころ」 観察・ワークシート・発表（一人一台端末の活用）	【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解している。作品の時代背景や作者の状況を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情を読み取って要約している。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の考えをまとめ話し合いにより考えを深めようとしている。	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
3 学期	単元 小説2 【知識及び技能】語句の意味を働きを理解する。作品の時代背景や当時の沖縄の状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情の変化を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】人間の生死について自分の考えをまとめ考察を深めようとしている。	・小説「沖繩の手記から」 観察・ワークシート・発表（一人一台端末の活用）	【知識・技能】指示された語句の意味と働きを理解し、更に自分の分からない語句を取り上げ意味や使われ方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情の変化を、状況の変化とともに読み取り、その根拠を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】登場人物の生き方や考えから、人間の生死について自分の考えをまとめ、考察を深めようとしている。	○	○	○	17

定期考査			○	○		1
						合計
						70

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 国語 科目 古典(必修選択)

教科：国語 科目：古典(必修選択) 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

教科担当者：

使用教科書：（大修館書店「精選 古典探究」（古探708）・文英堂「リテラ1 古文」）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方・考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者と社会と関わろうとする。

科目 古典(必修選択)

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すこととおして、語感を磨き、語彙を豊かにできるようにする。	「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえながら読み、その解釈を深め、作品の価値について考察し、ものの見方を深めることができるようにする。	古典文学に興味を持ち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ることができるようにし、日本の文化に関心を持てるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〈説話〉〈物語〉 【知識及び技能】 語句の意味や用法 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	物語 「井曾保物語」 説話 「今昔物語」 「醒睡笑」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。				7
	定期考査						1
	〈説話〉 【思考力、判断力、表現力等】 中世的・仏教的背景や無常観を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作者のものの見方を理解し、考え方を比較する。	説話 「古今著聞集」「発心集」 物語 「伊勢物語」 随筆 「花月草紙」 観察・ワークシート・単語テスト	【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を踏まえ、考えを広げている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。				9
	定期考査						1
2 学 期	〈物語〉 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム、修辞 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の文学史的位置づけを理解する。	物語 「竹取物語」 説話 「古本説話集」 「古今著聞集」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 文章に表れている表現の特色について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 構成、展開について叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の価値について考察しようとしている。				15
	定期考査						1
	〈説話〉 【知識及び技能】 作品の持つ話の面白さを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などに対して考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 世俗説話への理解を深める。	説話 「宇治拾遺物語」 「十訓抄」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 文章の種類と特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 書き手の考えや目的、意図を捉えて理解し、自分の人間、社会、自然などに対する考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 世俗説話を理解しようとしている。				9
	定期考査						1
3 学 期	〈日記〉 【知識及び技能】 作品の持つ虚構性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などに対して考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 作者について関心をもち、日記文学	日記 「土佐日記」 「更級日記」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 文章の特徴を理解し、展開や構成について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作者の考えや目的、意図を理解し、自分の知見を広げようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの考え方を理解しようとしている。				15
	定期考査						1
							合計
							60

年間授業計画

片倉高等学校令和5年度 国語科 年間授業計画

教科： 国語科 : 現代文B 単位数： 3単位

対象学年組： 第3学年1組～8組)

教科担当者：

使用教科書： (高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)

使用教材： (大学入試国語頻出問題1200四訂版 (いいずな書店) ・ L T 現代文2 (浜島書店) ・ 新訂国語図説五訂版 (京都書房))

	指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・ 評論「未来世代への責任」	・ 評論の基本的な読み方を確認する。 ・ 文章の論理構成を正しく読み取る。 ・ 経済学と環境問題の関係に興味を持たせる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	8
5月	・ 評論「未来世代への責任」	・ 生徒自身にも、環境問題や「未来世代への責任」について考えさせる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	12
6月	・ 評論「集合知」という考え方	・ IT (情報技術) が発達した現在、とかくタコソボ化しやすい専門家の知を、アマチュアの集合知は横断的に補充することが可能なのか。ChatGPT や新しいBingなどにも触れつつ、集合知の健全な発展に必要なものについて考えさせる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	15
	・ 実用の文章「自己PR文の書き方」	・ 今後必要となる、自己PR文の書き方を学ぶ。		
7月	・ 実用の文章「自己PR文の書き方」	・ 今後必要となる、自己PR文の書き方を学ぶ。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	8
8月				0

9月	・評論「身体の個別性」	・論理的な文章を読解するための技術により一層習熟させるとともに、論理の展開を正しく把握できる力を養成する。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	12
10月	・小説「舞姫」	・近代に書かれた古典的な名作を読み、登場人物の心情の揺れに密着して小説を読む方法を学ばせる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	15
11月	・小説「舞姫」	・語句の意味を正確に捉え、美しい描写や表現に触れることによって言語感覚をみがかせる。 ・明治文語文の文体に慣れさせる。 ・自我の覚醒と絡め、小説を自分と関連させて読む態度を学ばせる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	16
12月	・小説「舞姫」	・作品に関連させて近代文学史を学習させる。	定期考査の得点を中心にしつつ、小テストの得点、平常時の授業への取り組みや課題の提出状況、課題テストなどを加味して総合的に判断する。	12
1月	・評論「現代日本の開化」	・明治維新とその後における日本の立場や歴史的な出来事、文化の状況について知識を持たせ、筆者の主張を理解させる。		7
2月				
3月				